



# 「水彩画」《造形展に向けて》 パート3

## 絵の具でヌリヌリ〜楽しいね!!

フレヨンで絵を描くことも楽しいけれど、絵の具のヌリヌリ、ベトベトとした感触が気持ちいい!! 次々と描きたくなってくる... そんな魅力が詰まっている水彩画。自然と腕を大きく動かして紙いっぱい(中には紙から溢れ出る程の勢いで)筆を走らせている子ども達です。

初めの頃は、いろいろな色を試してみながら、何かを描くというよりも、グルグルペタペタと塗っていき「ぬたくり」を存分に楽しむ姿がありました。色を次々と動かしていくと... あん? 色が変わった!?! と発見を楽しむなど、絵の具への興味は尽きません。

その内には、自分の好きな色で好きなものを描きたい!! という思いが生まれ、自分なりのイメージをもって色を選ぶようになってきました。「ママはピンクでかー」「タイヤは黒だよね」など、好きな人、好きな物を描き、表現できた喜びを味わっています。

造形展では、そんな子ども達の描いてきたたくさんのお絵の中、1枚を展示します。これまでにいろいろな色との出会いや、その絵を描いている時のワクワクした思いを感じながらご覧下さいね。きっと大好きなお家の人に見てもらい褒められることで、次への意欲が増々UP!! することと思います。

